

大久保雅弘教授略歴

(大正12年5月1日生)

- | | |
|----------|---|
| 昭和15年3月 | 大阪府立今宮中学校第4学年修了 |
| 昭和18年9月 | (旧制) 第四高等学校理科甲類卒業 |
| 昭和21年9月 | (旧制) 東京帝国大学理学部地質学科卒業 |
| 昭和23年1月 | 東京帝国大学大学院中退 |
| 昭和23年4月 | 東京大学理学部副手 |
| 昭和24年6月 | 東京大学理学部助手 |
| 昭和32年4月 | 日本地質学会評議員(昭和54年3月まで) |
| 昭和36年12月 | 理学博士の学位取得(北海道大学第4180号)
(論文) Devonian succession in the Hikoroichi-Kamiarisu district, Southern Kitakami Mountains. |
| 昭和46年4月 | 群馬大学教育学部講師(併任)(昭和47年3月まで) |
| 昭和46年4月 | 島根大学教授(文理学部) |
| 昭和47年4月 | 島根県温泉審議会委員(昭和58年3月まで) |
| 昭和51年 | 日本洞窟学会評議員・副会長 |
| 昭和53年6月 | 島根大学教授(理学部) |
| 昭和54年 | 文部省学術審議会(科研費分科会)委員 |
| 昭和54年 | 電子顕微鏡学会関西支部評議員 |
| 昭和58年6月 | 島根大学理学部厚生補導長 |
| 昭和59年4月 | 島根大学理学部長・評議員 |
| 昭和62年3月 | 島根大学定年退官 |

大久保雅弘教授の主な研究論文及び著書

- 1950 岩手県気仙郡日頃市村のゴトランド・デボン両系について。地質学雑誌, 56 巻, 657 号
- 1951 日本産三葉虫。地球科学, 4 号
- 日頃市統および先日頃市世不整合について。地質学雑誌, 57 巻, 669 号
- 1954 有田層から産出したウニについて (田中啓策と共著)。地質学雑誌, 60 巻, 705 号
- 1956 赤坂石灰岩の再検討 (森川六郎・村田正文・佐藤敏彦・猪郷久蔵・田口享子と共著)。地球科学, 26・27 合併号
- Some Devonian Brachiopods and Trilobites of the Southern Kitakami Mountainland. Jap. Jour. Geol. Geogr., Vol. 28, pt. 1.
- 1958 古生層からみた東北日本と西南日本。地球科学, 37 号
- 岩井崎石灰岩の再検討 (森川六郎・佐藤敏彦・柴崎達雄・品田 稔・中沢圭二・堀口万吉・村田正文・菊地良樹・田口享子・高橋幸蔵と共著)。藤本治義教授還暦記念論文集
- 赤石山地より六射珊瑚の発見 (松島信幸・安井宜昭と共著)。地質学雑誌, 64 号
- 1959 赤坂山地の厚歯二枚貝 (松島信幸と共著)。地球科学, 42 号
- 1961 神流川流域の秩父古生層について (秩父団研グループと共著)。地球科学, 57 号
- 1963 秩父の地質 (概報) (秩父団研グループと共著)。地球科学, 68 号
- 1964 腕足類の貝殻の構造。地球科学, 75 号
- 地学ハンドブック (藤田至則と共編著)。築地書館
- 1966 秩父演習林付近の地質 (秩父地質研究グループと共著)。演習林, 15 号
- 1968 実験地学ハンドブック (黒田吉益と共編著)。築地書館
- 1969 鍾乳洞の形成期について (北備後台地団研グループと共著)。地質学雑誌, 75 巻, 5 号
- 5 万分の 1 図幅・万場地域の地質 (堀口万吉と共著)。地質調査所
- 1971 洞くつの地学 (赤木三郎・堀口万吉・梶田澄雄と共著)。地学団体研究会
- 化石の研究法 (大森昌衛ほか共著, 分担執筆)。共立出版
- 第四紀 (羽鳥謙三, 柴崎達雄編, 分担執筆)。共立出版
- 1972 改訂・地学ハンドブック (藤田至則と共編著)。築地書館
- 1973 地学試料のレプリカ法。島根大学文理学部紀要, 6 巻
- 1974 地学試料の電顕像, その 1。石英砂粒の表面構造 (物種成晴と共著)。島根大学文理学部紀要, 7 巻
- 1975 松江層のエビ化石。山陰文化研究紀要, 15 号
- 山陰地方の中新世頭足類。島根大学文理学部紀要, 8 巻
- 岡山県蒜山原の第四系 (蒜山原団研グループと共著)。地球科学, 29 巻, 4・5 号
- 地学試料の電顕像, その 2。プロペラムシウムの貝殻構造 (井上貴央と共著)。島根大学文理学部紀要, 9 巻
- 1976 島根県の中新統産海藻化石 (山陰古生態団研グループと共著)。化石研究会誌, 12 号
- 島根半島中新統産の化石クモヒトデ。島根大学文理学部紀要, 10 巻
- 山陰地学ハイキング (編著)。たたら書房
- 1978 地学試料の電顕的観察, その 3。SEM 観察のための化石脱灰の新技术。島根大学理学部紀要, 12 巻
- 1979 島根県・中部中新統益田層群より *Myliobatis* の発見 (広田清治と共著)。地球科学, 33 巻, 2 号
- 島根の地質研究史 (その 1)。山陰文化研究紀要, 19 号
- Discovery of Middle Miocene Molluscs at Kumi, Dōgo, Oki Islands (高安克己と共著)。島根大学理学部紀要, 13 巻
- 1980 隠岐より *Miogypsina* の発見 (同上)。地質学雑誌, 86 巻, 1 号
- 島根県産無脊椎動物化石誌 (同上)。山陰文化研究紀要, 20 号

- 1980 島根の地質・最近の進歩. 地質学雑誌, 86 卷, 7 号
—— 来待層より *Paleoparadoxia* の発見 (高安克己・広田清治と共著). 地球科学, 34 卷, 6 号
1981 隠岐・島後の中新統化石層. 島根大学理学部紀要, 15 卷
—— 山陰化石物語 (赤木三郎と共編著). たたら書房
1982 浜田・唐鐘層の *Pholadomya* と *Uicarya* (都留俊之と共著). 瑞浪化石博物館報告, 8 号
—— 浜田・畳ヶ浦付近の中新統化石群集. 島根大学理学部紀要, 16 卷
1983 島根の地質研究史 (その 2). 山陰文化研究紀要, 23 号
—— 地学試料の電顕的観察. その 4. 走査顕微鏡による高さの計測. 島根大学理学部紀要, 17 卷
1984 隠岐・島後の珪藻化石群集について (横田正浩と共著). 地質学雑誌, 90 卷, 6 号
—— 隠岐の地質概論. 島根大学地質学研究報告, 3 号
—— 新版・地学ハンドブック (藤田至則と共編著). 築地書館
1985 ライマンの山陰地質紀行 (上). 島根大学地質学研究報告, 4 号
1986 ライマンの山陰地質紀行 (下). 同上, 5 号